



8/20 雄武町芸術文化公演事業 笑い恐怖の豪華競演

笑い恐怖の豪華競演。林家木久扇さん・一龍齋貞水さんによる二人会「爆笑落語と立体怪談」が雄武町民センターで開催されました。

当日は多くの来場者がつめかける中、「笑点」でおなじみの林家木久扇さんが軽妙な語り口で場内を笑いの渦に。人間国宝の一龍齋貞水さんによる迫力溢れる怪談は会場を恐怖に包み込みました。来場した人は落語、講談の世界に夢中になっていました。



↑林家木久扇さん(右)と一龍齋貞水さん(左)

↓みんなで協力して夕飯作り



8/6 夏季めだか塾 自然や歴史に触れる

自然や歴史を体験し、豊かな心とたくましい身体を育む目的で夏季めだか塾サマーキャンプが網走市の道立オホーツク公園てんとらんどで行われました。

参加した7名の子どもたちは、みんなで協力してテントを設営後、夕食を準備。作ったカレーとやきそばをおいしく食べました。翌日は北方民族博物館やシマリス園を興味深く見学し帰町。子どもたちには夏休みの貴重な体験になったようです。

↓武雄市児童交流事業の様子



7/26 武雄市児童交流事業 たくさんの思い出を胸に

本年度の武雄市児童交流事業が26日から5日間の日程で行われました。

男子8名、女子7名の計15名は、26日早朝に雄武町民センターに集合。保護者や職員が見送る中佐賀県武雄市に向けて出発しました。

到着した武雄市では、山内東小学校の児童とミニゲームなどで交流を深め、ホストファミリー宅でホームステイを体験。九州の文化や歴史に触れる機会もあり、たくさんの思い出を胸にたくましくなっていました。



8/22 ご用聞き・宅配サービス開始 サービスの普及に期待

雄武町商工会による特別事業「ご用聞き・宅配サービス」が開始されました。

この事業では、いろいろな事情で自由に買い物できない人を対象に、食料品やその他日用品などの宅配サービスを実施。担当のスタッフが定期的にご用聞きに訪問することで、高齢者の安否や健康状態の確認もあわせて行います。会員の募集は随時受付しており、サービスの普及が期待されています。



↑ご用聞きの様子

↓プールで泳ぐ練習をしました



7/28 学習の場「オムイ塾」 学習と水泳をサポート

27日から3日間、夏休み期間中の子どもたちの学習支援を目的にオムイ塾が雄武小学校で開かれました。

午前中は、雄武高校ボランティアの生徒3名が児童の学習をサポート。午後からは住民ボランティアの方々や先生が泳ぎ方を指導しました。

参加した子どもたちは、友だちと楽しく有意義な時間を過ごしていました。

8/23 介護老人保健施設開設に向けた住民説明会 一部を介護老人保健施設へ

平成24年3月から雄武町国民健康保険病院の一部が介護老人保健施設に転換されることに伴い、その開設に向けた住民説明会が地域交流センターで行われました。介護老人保健施設とは、在宅復帰を目標に介護の必要な高齢者の自立を支援し、看護や医療、リハビリテーションなどを提供する施設。出席した人からは、利用料金や入所の基準などについて質問が挙げられていました。



↑住民説明会の様子

↓サンライズベースボールカーニバルの様子



7/28 第8回サンライズベースボールカーニバル 他校と交流を深める

野球を通じて他校との交流や地域におけるスポーツの振興を目的に第8回サンライズベースボールカーニバルが町営野球場で開催されました。

この日は雄武高等学校を始め、帯広や紋別などの各高校から選手が集結。日差しが強く暑い中でしたが、選手たちは気持ちの入ったプレーを繰り広げていました。